

蒸気機関車 D51 320号機/安平町



～元機関士たちによる手入れが行き届いた貴重な1両～

貨物用テンダー式蒸気機関車で、同一形式としては日本最大の1,184両が製造されました。D51形機は9600形機とともに炭鉄港エリアでの石炭列車牽引機として活躍し各地で保存されておりますが、岩見沢第一機関区とならぶ石炭輸送の中核であった追分機関区が存在した地域性や、現在も元機関士たちによる手入れが続けられていることなどから、その歴史的価値は非常に高いです。

当該機は、1939（昭和14）年に日立製作所笠戸工場で製造された後に北海道へ配備されました、1970（昭和45）年に小樽築港機関区、1972（昭和47）年に追分機関区に転属し、1974（昭和51）年に廃車となっております。

住所	〒059-1921 勇払郡安平町追分柏が丘49番地1
公開状況	鉄道資料館内で公開（屋外展示日あり）
開館期間	4月～10月末
アクセス （自動車）	札幌から約100km 約1時間00分 【道東自動車道 追分IC降 約3分】
アクセス （公共交通機関）	札幌から約1時間 JR石勝線 追分駅降車～徒歩15分
問い合わせ	一般社団法人あびら観光協会 電話：0145-29-7751 E-mail：abira.k@abikan.jp
URL	https://d51-station.com